



平成 29 年 12 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 29 年 10 月 30 日

上場会社名 株式会社ペッパーフードサービス

上場取引所 東

コード番号 3053

URL <http://www.pepper-fs.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 一瀬 邦夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 総務本部長 (氏名) 猿山 博人 (TEL) 03 (3829) 3210

四半期報告書提出予定日 平成 29 年 10 月 30 日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有・無

四半期決算説明会開催の有無 : 有・無

(百万円未満切捨て)

1. 平成 29 年 12 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29 年 12 月期第 3 四半期	25,058	—	1,686	—	1,701	—	949	—
28 年 12 月期第 3 四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 29 年 12 月期第 3 四半期 953 百万円 (—%) 28 年 12 月期第 3 四半期 ー百万円 (—%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29 年 12 月期第 3 四半期	47.44	46.15
28 年 12 月期第 3 四半期	—	—

(注) 1. 平成 29 年 12 月期第 1 四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成 28 年 12 月期第 3 四半期の数値及びこれに係る対前年同期増減率については記載しておりません。

2. 平成 29 年 9 月 1 日を効力発生日として 1 株につき 2 株の割合で株式分割をおこなっております。これに伴い、当連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1 株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益金額を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29 年 12 月期第 3 四半期	13,490	3,802	27.8
28 年 12 月期	9,198	2,777	30.1

(参考) 自己資本 29 年 12 月期第 3 四半期 3,752 百万円 28 年 12 月期 2,771 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28 年 12 月期	—	10.00	—	10.00	20.00
29 年 12 月期	—	20.00	—	—	—
29 年 12 月期(予想)	—	—	—	5.00	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有・無

2. 平成 29 年 9 月 1 日付で普通株式 1 株につき 2 株の株式分割を予定しており、平成 29 年 12 月期期末の配当予想については、分割後の配当額を記載しております。

3. 平成 29 年 12 月期第 2 四半期末の配当金の内訳 普通配当 10 円 00 銭 東証第二部上場記念配当金 10 円 00 銭

3. 平成 29 年 12 月期の連結業績予想 (平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	33,485	50.0	2,185	128.0	2,164	122.4	1,246	117.8	60.92

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有・無

2. 平成 29 年 9 月 1 日付で普通株式 1 株につき 2 株の株式分割を予定しており、1 株当たり当期純利益については、当該株式分割を考慮した金額を記載しております

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有・☐無
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有・☐無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有・☐無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 有・☐無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 有・☐無
 ④ 修正再表示 : 有・☐無

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	29 年 12 月期 3 Q	20,453,800 株	28 年 12 月期	19,719,200 株
② 期末自己株式数	29 年 12 月期 3 Q	220 株	28 年 12 月期	126 株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	29 年 12 月期 3 Q	20,016,109 株	28 年 12 月期 3 Q	19,554,374 株

※平成29年9月1日を効力発生日として1株につき2株の割合で株式分割をおこなっております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社は、第33期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期連結累計期間との比較分析は行っておりません。

(1) 経営成績に関する分析

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の各種政策により、企業収益や雇用改善などを背景として緩やかな景気回復基調で推移いたしました。北朝鮮情勢の緊迫化などのリスクや中国経済の景気減速、米国経済の動向や欧州経済の動向など、世界経済の不確実性の高まりにより先行き不透明な状況が続きました。

外食産業におきましては、個人消費に持ち直しがみられるものの、人手不足の深刻化による人件費の増加、他業種とのお客様獲得競争も激化しており、依然として厳しい経営環境が続いております。

こうした状況のもと、当社グループは「時代を先取り、変化対応と基本の徹底」を基本方針として、年間60店舗出店を目標にペッパーランチ業態及びいきなり！ステーキ業態の出店拡大に取り組むと共に、引き続きお客様への安心・安全な商品提供ができる体制強化に努めてまいりました。

また、平成29年8月15日には、当社株式が、東京証券取引所市場第一部銘柄に指定されました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は25,058百万円、営業利益1,686百万円、経常利益は1,701百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益949百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

① ペッパーランチ事業

ペッパーランチ事業につきましては、年間20店舗出店を目標にスタートが切られ、9月には継続開催中の「宇宙戦艦ヤマト2202 愛の戦士たち」とのコラボキャンペーン(9月8日～10月26日)として、ペッパーランチ各店においてキャンペーン対象商品「厚切りやわらかミスジステーキ」を注文すると(アプリにて応募)、宇宙戦艦ヤマト2202グッズが当たるキャンペーンを実施いたしました。また、国内のペッパーランチは、平成24年11月から平成29年9月末まで59ヵ月連続で、売上高既存店昨年対比100%超えを達成しております。

海外におけるペッパーランチ事業では、各店舗の売上は、引き続き好調に推移しており、新規出店に伴う機器等の売却、ロイヤリティ収入などの売上高は248百万円となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は5,210百万円、セグメント利益977百万円となりました。また、新規出店数は16店舗(うち海外12店舗)であり、ペッパーランチ事業全体の店舗数は437店舗となりました。

② レストラン事業

レストラン事業につきましては、既存店の売上並びに利益の向上に努めてまいりました。また、ステーキ業態「炭焼ステーキくに」では、赤坂店、両国店において月1回の「美味しいステーキを楽しく食べる夕べ」異業種交流会を継続的に開催し、ブランドイメージの向上に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は1,591百万円、セグメント利益は112百万円となりました。また、レストラン事業全体の店舗数は18店舗となりました。

③ いきなり！ステーキ事業

いきなり！ステーキ事業につきましては、年間40店舗出店を目標にスタートが切られ、7月には、赤坂サカスで開催された夏の食イベント「TBSデリシャカス2017」(7/15～8/31)に昨年に続き3回目となる出店をいたしました。また、映画「ジョジョの奇妙な冒険」とのタイアップキャンペーンを行い、赤坂サカス店限定商品として「グレートヒレスステーキ」を販売し、期間中にいきなり！ステーキアプリのアプリスタンプを6個集めて応募すると、抽選で豪華賞品が当たるキャンペーンを実施いたしました。9月には、東証一部上場感謝フェアを開催し、全店のいきなり！ステーキ店舗にて人気商品の「リブローズ」を期間限定(9月1日～9月30日)で値下げ販売をし、同期間中にアプリにて肉マイレージマネーをチャージして頂いた場合に付与されるチャージボーナスが3倍になるフェアを実施いたしました。また、地方への出店として、九州の博多・大阪の曾根崎新地に出店いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は18,204百万円、セグメント利益は1,794百万円となりました。また、新規出店数は25店舗であり、いきなり！ステーキ事業全体の店舗数は155店舗となりました。

④ 商品販売事業

商品販売事業につきましては、「とんかつソース」、「冷凍ペッパーライス」、「冷凍ハンバーグ」及び、家庭でも味わえる「いきなり！ステーキセット」のネット販売が好調に推移しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は51百万円、セグメント利益は2百万円となりました。

(2) 財政状態に関する分析

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて4,291百万円増加し、13,490百万円となりました。これは主に、現金及び預金が1,668百万円増加したこと、未収入金(流動資産・その他)が315百万円増加したこと、建物及び構築物(純額)が1,001百万円増加したこと並びに敷金及び保証金が449百万円増加したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて3,267百万円増加し、9,688百万円となりました。これは主に、買掛金が1,261百万円増加したこと及び借入金が728百万円増加したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて1,024百万円増加し、3,802百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益を949百万円計上したこと及び配当により剰余金を300百万円処分したことにより、利益剰余金が649百万円増加したこと並びに新株予約権の行使に伴い資本金、資本準備金がそれぞれ163百万円増加したことによるものです。また、自己資本比率は前連結会計年度末から2.3ポイント減少し、27.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、平成29年7月14日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,374,550	4,043,548
売掛金	972,177	1,150,650
商品	144,141	194,659
貯蔵品	31,092	59,126
繰延税金資産	52,030	70,089
その他	810,592	1,175,154
貸倒引当金	△551	△563
流動資産合計	4,384,034	6,692,665
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,364,310	4,632,035
減価償却累計額	△718,920	△985,345
建物及び構築物(純額)	2,645,390	3,646,689
その他	1,113,585	1,705,016
減価償却累計額	△594,054	△702,999
その他(純額)	519,530	1,002,017
有形固定資産合計	3,164,921	4,648,707
無形固定資産	84,023	89,514
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,372,239	1,821,554
その他	204,959	249,710
貸倒引当金	△11,590	△11,578
投資その他の資産合計	1,565,608	2,059,687
固定資産合計	4,814,553	6,797,908
資産合計	9,198,588	13,490,574

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,532,645	3,794,549
短期借入金	45,000	31,001
1年内返済予定の長期借入金	707,159	907,560
未払金	501,515	800,319
未払法人税等	437,513	604,001
役員賞与引当金	21,800	—
賞与引当金	—	57,000
資産除去債務	1,999	2,001
その他	826,913	1,320,266
流動負債合計	5,074,547	7,516,699
固定負債		
長期借入金	676,816	1,204,545
受入保証金	489,981	627,034
資産除去債務	174,003	243,980
その他	5,659	96,132
固定負債合計	1,346,460	2,171,692
負債合計	6,421,007	9,688,391
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,281,981	1,445,784
資本剰余金	562,494	726,298
利益剰余金	920,483	1,570,023
自己株式	△62	△129
株主資本合計	2,764,896	3,741,977
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2,665	28
為替換算調整勘定	9,183	10,116
その他の包括利益累計額合計	6,517	10,145
新株予約権	6,166	50,059
純資産合計	2,777,580	3,802,182
負債純資産合計	9,198,588	13,490,574

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位: 千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年9月30日)
売上高	25,058,611
売上原価	13,873,127
売上総利益	11,185,484
販売費及び一般管理費	9,499,357
営業利益	1,686,127
営業外収益	
受取利息	122
受取配当金	86
協賛金収入	11,138
カード退蔵益	18,863
その他	15,676
営業外収益合計	45,886
営業外費用	
支払利息	9,164
為替差損	2,462
賃貸借契約解約損	7,200
その他	12,121
営業外費用合計	30,948
経常利益	1,701,066
特別利益	
固定資産売却益	1,589
新株予約権戻入益	2,416
特別利益合計	4,005
特別損失	
固定資産売却損	15,789
特別損失合計	15,789
税金等調整前四半期純利益	1,689,282
法人税、住民税及び事業税	788,901
法人税等調整額	△49,180
法人税等合計	739,721
四半期純利益	949,561
親会社株主に帰属する四半期純利益	949,561

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	949,561
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	2,694
為替換算調整勘定	933
その他の包括利益合計	3,627
四半期包括利益	953,189
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	953,189

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 平成29年1月1日 至 平成29年9月30日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成29年3月29日 定時株主総会	普通株式	98,595	10.00	平成28年12月31日	平成29年3月30日	利益剰余金
平成29年7月28日 取締役会	普通株式	201,425	20.00	平成29年6月30日	平成29年9月8日	利益剰余金

(注) 平成29年9月1日を効力発生日として、1株につき2株の割合で株式分割を行っていますが、1株当たり配当額には、当該株式分割前の株式数を基準に記載しています。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間(自 平成29年1月1日 至 平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	ペッパー ランチ事業	レストラン 事業	いきなり! ステーキ 事業	商品販売事業			
売上高 外部顧客へ の売上高	5,210,741	1,591,728	18,204,804	51,336	25,058,611	—	25,058,611
計	5,210,741	1,591,728	18,204,804	51,336	25,058,611	—	25,058,611
セグメント利益	977,086	112,909	1,794,327	2,365	2,886,688	△1,200,561	1,686,127

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,200,561千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。